

## 第 31 回福岡県南部支部学術技対セミナー

### 『院内でのデジタル技工との向き合い方について考える』

小川 順司

現在、院内の歯科技工のデジタル化が進み、もはやデジタルなくしては仕事が成り立たなくなってきました。院内で取り扱うあらゆる分野のデジタル技工との向き合い方について、今一度考えてみようと思います。院内では出来ることは限られていますが、これまでのデジタル技工の経験をもとに今後の院内デジタル技工の役割を考察しました。